

**災害用トイレのパイオニア・木村技研
災害対策用トイレ 10 台を江戸川区内の総戸数 233 戸のマンションに
レンタル形式で導入**

～ 初期費用0円 レンタル費用月額1台 3,000 円(税別) ～

トイレの節水サービスならびに災害対策用トイレの株式会社木村技研（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：木村朝映、URL:<http://www.aqua-k.jp/>）は、2014年4月30日に江戸川区内の総戸数233戸のマンションに災害対策用トイレ「Ben Quick（ベンクイック）」10台をレンタル形式で導入したことを本日発表します。

【2013年11月の防災訓練で展示、大規模災害発生時の備えとして導入決定】

このたび、江戸川区内のマンションのチェリーガーデン団地管理組合（所在地：江戸川区小松、理事長：杉原政則）が入り口に段差がない「車椅子対応型（ベンクイックH型）」をレンタル形式で10台導入しました。

チェリーガーデンが位置する亀戸・大島・小松川地区は、市街地再開発事業の手法により「災害に強いまちづくり」として整備され、地区の中心に災害時には避難広場となる広大な公園が配置されています。

東日本大震災を受け、同マンションの区分所有者の防災意識も高まり、同管理組合の理事会で建物（防災地区であり、耐震強度高い）以外の実際の災害時に必要なものを議論し、備えることを決めました。

その一環として水道管の破砕を想定し、まず2012年1月には飲料水を確保するため、1F貯水タンクから停電になっても直接水がひけるよう工事を行い2週間以上は問題ないレベルを確保しました。

次に問題となったのがトイレで2013年9月の理事会で災害対策用トイレの必要性に関するビデオを参照してもらい、同年11月の防災訓練では実際に組み立て訓練を行いました。その後、2014年2月の理事会で正式承認され、同年4月30日に納品しました。

今回の導入の概要や設置状況などは次の通りです。

- ・名称 : チェリーガーデン団地管理組合
- ・住所 : 東京都江戸川区小松川 2-6
- ・総戸数 : 223 戸
- ・導入台数 : 車椅子対応型（ベンクイックH型）10 台
- ・備蓄場所 : 1階倉庫 2か所に分散備蓄
- ・災害時設置場所 : 駐輪場



同管理組合は、毎年2回（7月、11月）行っている区分所有者を対象とした防災訓練時に同トイレの組み立て訓練を恒例で行う計画です。

【ライフラインが崩壊した被災地での「し尿処理」問題は深刻】

震災時には、水洗トイレが使用不能になることが予想され、長期間にわたり、「簡易（組立）トイレ」を使用するため、衛生面の維持や「し尿処理」など深刻な状況に直面します。実際に、阪神淡路大震災や新潟中越地震では、避難場所のトイレや公園などに設置された仮設トイレで、汚物が満杯となり極めて不衛生な状態になったり、最悪の事態として仮設トイレも使用不能になったりし、避難者からの苦情が相次ぎました。下水道施設の大きな被害を受けて、下水道管とマンホールの接続部分の損壊による被害が集中しました。

震災時には行政側が全ての「し尿処理」を行うことは極めて困難であり、3日間も経過すれば、保管できる容量を超えた大量のし尿が発生することが予想されます。そのため感染防止などの衛生面の維持も厳しくなります。

【災害組立トイレを初期費用0円、レンタル費用月額1台3,000円（税別）で提供】

木村技研は、1971年に東海地震対策を進める静岡県庁からの開発依頼を受け、災害時用組立トイレの開発に着手しました。第一号機は、静岡県庁に採用され、以来35年にわたり、災害地でのボランティア活動等も通じて、利用者の意見や要望に基づき60回の改良を加えながら、最近では東日本大震災時の千葉県浦安市など、現在に至るまでに全国の官公庁や企業・マンションなどの民間で約8万台が備蓄されています。

従来は、同トイレを販売してきましたが、民間の集合住宅や待機施設等民間企業への普及を迅速に推進することが実効性の高い災害対策として急務かつ有効と判断し、2013年5月より導入しやすいレンタル形式での提供を開始しています。

木村技研は、同トイレを1台につき9年間の定期契約で初期費用0円、月額3,000円（税別）のレンタル形式で備蓄が可能となります。月額費用の中には、年1回の商品の状態確認のメンテナンス費用、発災後の同トイレ使用後の後片付けおよび搬出も含まれています。

木村技研は、2014年6月期に年間1万台の契約を目指しています。

【会社概要】

- ・社名 : 株式会社木村技研
- ・本社所在地 : 東京都世田谷区上用賀 4-9-19
- ・設立 : 1948年（昭和23年）創業66年
- ・資本金 : 100,000,000円
- ・従業員数 : 55名
- ・代表 : 代表取締役社長 木村朝映（きむら・ともえい）
- ・事業内容 : 節水型トイレ自動洗浄装置の製造、販売、施工、賃貸／簡易組立トイレ（ベンクイック）の製造、販売、賃貸／公衆用トイレシステムの製造、販売、施工／特殊二重床構造（ナガセルフ）の製造、販売、施工／曲面ドアブース（アイ・キャビン）の製造、販売、施工、賃貸 等 他多数
- ・主要取引先 : 羽田空港、新潟空港、広島空港、福岡空港、JR東日本、JR西日本、JR四国、JR九州、京王電鉄、南海電気鉄道、第一生命保険、住友生命保険、住友不動産、平和不動産、NTT都市開発、共同通信会館、小松製作所、日本土地建物、高島屋、大丸松坂屋百貨店、チェルシージャパン、慶應病院、平塚共済病院、東洋大学、プリンスホテル、京王プラザホテル、浅草寺、東京国際フォーラムほか東京都関連施設、北区、調布市、ほか